

- ▶ 西東京市では、森林の適切な整備と災害の防止、森林の振興に寄与することを踏まえ、森林環境譲与税を主に木材利用に充てていく方針。
- ▶ 令和2年度においては、1施設の公共施設整備について国産木材の利用を行い、促進を図った。
- ▶ 令和3年度以降においては、『こどもが「ど真ん中」なまちづくり』の方針を踏まえ、木材利用の検討を図っていく。

□ 事業内容

1 公共施設の木質化

・ 中原小学校校舎等建替事業

市内小学校の建替工事において、校内の家具什器に国産木材を利用

【事業費】 3,729,219千円（うち譲与税16,256千円）

【実績】 木材使用料 3.57㎡
（うち多摩産材0.61㎡・その他国産材2.96㎡）



校舎内：ベンチ



教室：ロッカー

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	16,256千円
②私有林人工林面積（※1）	0ha
③林野率（※2）	0.6%
④人口（※3）	200,012人
⑤林業就業者数（※3）	2人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3：「H27年国勢調査」より